市長への提案　受付実績　提案・回答

令和７年７月から令和７年９月までに皆様からいただいた提案等は16件でした。

令和７年７月～令和７年９月受付分

区分	件数
観光産業	４件
都市基盤	３件
教育文化	３件
環境衛生	０件
情報通信	０件
職員・窓口	１件
福祉	０件
防災・安心	１件
まちづくり・住民協働	３件
その他	１件
提案・要望・苦情でないもの	０件
合計	16件

皆様からお寄せいただきました提案のうち、令和７年７月から９月までに文書で回答した案件を、個人情報の取扱いに十分留意した上でお知らせします。

ただし、企業等の営業活動、お礼や私的なもの、誹謗中傷、個人が特定できるものなど、公開することが適当でないと判断したものは除いています。

寄せられた皆様からの提案は、市長が目を通し、竹原市のより良いまちづくりに役立たせるようにしてまいります。

○観光産業

標題	大久野島のうさぎの環境を守る財源について
提案の趣旨	大久野島の財源はうさぎである。島内に観光客向けの有料施設を整備して観光客に来てもらい、そこでの収入をうさぎの保護に利用するのはどうか。また、うさぎ用の余った野菜を放置しているためにイノシシが出てくる可能性もあり、人が襲われる危険があります。
回答	大久野島は、うさぎとの触れ合いを目的とした多くの観光客に訪れていただいており、市の主要な観光資源であります。また、令和７年９月の市議会において、島内に防犯カメラを設置するための補正予算を計上しており、予算成立後は、関係者と協議を進め、防犯カメラを設置することとしております。 これまでも大久野島では、観光客が持ち込んだエサ等の放置により、島内の環境が悪化するといった課題や、うさぎへの不適切な行動による様々な影響が発生していたことから、島の管理者である環境省を中心に、休暇村大久野島や竹原市に加え、交通事業者を含む関連事業者、地域住民代表者、うさぎの愛好家等を交えた協議の場を設け、大久野島の現状や課題等についての情報共有

	を図るとともに、課題解決に向けた対応策を検討してきたところです。 　今後におきましても、訪問税の導入検討も含め、いただいたご提案も参考にさせていただきながら、引き続き協議し、大久野島及び竹原を訪れる皆様に「行ってみたい」「また訪れたい」と思っていただけるよう様々な取組を関係機関と連携し進めてまいりますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。
担当課	産業振興課、地域づくり課

標題	大久野島「訪問税」の導入について
提案の趣旨	大久野島は 1988 年に「大久野島毒ガス資料館」がオープンしてからは、自然に親しむことができ、平和学習のできる島として知られるようになり、予想以上に多くの学校や団体が平和学習に訪れるようになりました。しかし、2011 年の兎年以降、マスコミや個人が動画で島の兎を発信するようになり、異常に兎や観光客が増えたため、平和学習がし難くなり、現在では平和学習に訪れる学校や団体が激減しました。 　大久野島は「兎の島」ではありません。瀬戸内海国立公園の自然を楽しみ、大久野島の戦争の歴史から学び、平和について考える島です。「訪問税」導入には断固反対します。
回答	大久野島への訪問税につきましては、大久野島において、受入環境など様々な課題があることから、この度、導入について検討するための検討委員会を立ち上げることとし、９月市議会定例会に補正予算の計上を行ったところです。 　大久野島の毒ガス製造の歴史は、私たちが決して忘れてはならない、後世に伝えなければならない戦争の歴史です。これまで、小中学校の児童・生徒をはじめ、多くの方々に、瀬戸内海国立公園の豊かな自然に親しみながら、平和の尊さについて考える機会として、大久野島や毒ガス資料館を訪れていただいておりますが、毒ガス障害者の方々の思いは、より多くの方に、平和学習の場として大久野島を訪れていただくことにあると思っております。今後も大久野島の歴史を継承するための取組を進めてまいりたいと考えております。 　訪問税導入についてのご意見は真摯に受け止め、今後の検討を進めてまいりたいと考えておりますので、何卒ご理解をお願いい

	たします。
担当課	産業振興課、地域づくり課

標題	大久野島のうさぎさんの処遇について
提案の趣旨	大久野島のウサギ達は観光に使われる使い捨ての道具だと感じます。観光客が必ず十分な餌を与えている訳では無いです。なにかポスターで、持ち込む食べ物について掲示して頂きたいです、子うさぎにも生野菜を与える人がいますが、死ぬだけです。観光収入は 1 円たりともウサギの為に使われる事はないかと思います。一旦病気や怪我をしたウサギはただ死んでゆくだけです。SNS では大久野島のウサギの処遇に対する嘆願書がスタートしました。署名と寄付金を集めています。 このような動物虐待、ネグレクトは許されるべきではありません。長々と失礼しました。ですが、今、うさぎを観光道具にしているとしか感じられないです。命がかかっています。どうかお力添えを。
回答	大久野島には、うさぎとの触れ合いなどを目的に、多くの観光客に訪れていただいておりますが、観光客が持ち込んだエサやそのエサ等を放置することによる課題、また、うさぎへの不適切な行動により様々な影響が生じております。 そのため、島の管理者である環境省を中心に、休暇村大久野島や竹原市に加え、交通事業者を含む関連事業者、地域住民代表者、うさぎの愛好家等を交えた協議の場を設け、大久野島の現状や課題等についての情報共有を図るとともに、課題解決に向けた対応策を検討する協議の場を設けているところです。 これまでの取組例としては、うさぎのエサやりのルールづくりや、うさぎの食べ残したエサの持ち帰りを呼びかける活動、ポスターやリーフレットの作成による周知などを実施してまいりましたが、いただいたご意見も参考にしながら、引き続き効果的な施策を検討してまいります。 また、この度の大久野島のうさぎに対する動物愛護法違反による逮捕事案の発生を受け、令和 7 年 9 月の市議会に、島内に防犯カメラを設置するための補正予算を計上し、関係者と協議を進め、防犯カメラを設置することとしております。 今後におきましても、大久野島及び竹原を訪れる皆様に「行って

	みたい」「また訪れたい」と思っていただけるよう様々な取組を関係機関と連携し進めてまいりますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。
担当課	産業振興課、地域づくり課

○都市基盤

標題	乙井谷線の倒木について
提案の趣旨	乙井谷線の道路ですが、倒木が発生しております。 また、付近の斜面が崩れかかっています。
回答	このたびは、乙井谷線に関するご提案をいただき、現地調査を実施いたしました。 調査の結果、倒木や繁茂した草木については、通行の支障とならないよう、取り急ぎ処理いたしました。 また、崩壊の恐れがある斜面につきましては、現時点では直ちに危険な状況ではないものの、今後も現場の状況を注視し、経過を観察してまいります。 引き続き、適切な維持管理に努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
担当課	建設課

標題	バンブージョイハイランドの園内のきまりについて
提案の趣旨	バンブージョイハイランドのドッグラン以外の場所でも、犬の散歩をしても良いことにしてほしいです。 三原市、東広島市は大きな公園では犬の散歩は許されており、多くの人たちが散歩しています。 ドッグランは使いたくないが、散歩はさせたい犬の飼い主はたくさんいます。ドッグランは有料ですし、多くの犬が混在するため大型犬の飼い主はまず、入れません。 わざわざ三原市や東広島市へ散歩にでかける飼い主も多くいます。 ぜひ、ご検討ください。 今後の展望も含めてご回答いただけるとありがたいです。
回答	総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドにおきましては、小さなお子様から高齢者まで、さまざまな年代の方が法れ、犬が好きな方だけでなく、犬が苦手で、恐怖心をお持ちの方も利用されま

	す。 　また、ペットの入園禁止をしている現状においても、非常に残念なことですが、ルールを守らず犬等を散歩させ、公共の場であるにもかかわらず、フンの後始末をしないモラルの低い飼い主もおられます。 　そのため、安全上、衛生上の配慮から、犬等ペットの入園を禁止し、犬の散歩等については、ドッグランの利用をお願いしているものです。 　今後とも、市民の皆様に、快適で安心して利用いただける公園管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
担当課	都市整備課

〇教育文化

標題	賀茂川中学校の施設利用について
提案の趣旨	竹原市で小中学生の地域活動をしています。 　現在中学生が木曜日と金曜日に賀茂川中学校で練習を行っていますがこの９月から工事のため使用できなくなります。 学校施設なので仕方がないですし文化生涯学習課の方も代替えのグランドを探して下さるなど色々と配慮して下さっていますが、様々な経緯や事情もあるのでせめて竹原西小学校が利用できるまでのあいだ賀茂川中学校を利用させて頂けないでしょうか？
回答	平素から本市のスポーツ振興にご協力いただきお礼申し上げます。 　この度の工事は、賀茂川中学校運動場内の工事が含まれます。また、工事車両や資材を置くスペースを周辺に確保できないことから、賀茂川中学校運動場をこれらのスペースとして活用することとしています。このため、工事期間中の施設利用については、安全対策面等を踏まえて困難と考えております。 　賀茂川中学校は市内公共施設の中では比較的、屋外照明の照度の良い施設であり、市内公共施設で同程度の機能を有する施設は限られております。また、スポーツ活動に参加されている選手が竹原市以外の広域から来られているとのことで、選手のみなさまや保護者様にもご迷惑をおかけすることになりますが、工事期間

	中は、他施設の利用についてご検討いただきますようお願いします。
担当課	文化生涯学習課

〇まちづくり住民協働

標題	公共交通機関について
提案の趣旨	電車通学をしているのですが、親の送迎がないと行ったり帰ったりできなくて、とても不便です。そのため、竹原市から白市駅までのバスを走らせてほしいです。
回答	公共交通に関して、通学のため白市駅までのバス路線を新設してはどうかとのご提案をいただき、誠にありがとうございます。昨年度、竹原市地域公共交通会議では、今後の竹原市の地域公共交通の在り方を示した、竹原市地域公共交通計画を策定しています。 計画を策定するにあたり、市民アンケートを実施しており、その回答の中においても、バス路線等の運行に関して改善を求める声をいただいております。 計画の中では、アンケート結果を基に、市民の公共交通に関するニーズを整理しており、それに対する施策案のひとつとして、通勤・通学の利便性を向上させるため、竹原駅と白市駅間のバス路線を検討することとしています。 今後、地域公共交通会議において、国、県の関係機関や路線バス事業者等と、竹原駅白市駅間のバス路線等、市民のニーズを考慮した利用しやすい地域公共交通の実現に向けた施策を検討し、取り組んでまいります。
担当課	企画政策課